

平成30年10月18日

東京都知事 小池百合子 殿

東京都議会自由民主党  
幹事長 吉原 修

### 平成30年度補正予算の編成に関する緊急要望

大阪北部地震ではブロック塀の倒壊により、通学途中の女子児童が亡くなる痛ましい事故が発生しました。また、今夏は気温が40度を超え災害とも言える猛暑となり、学校体育館での授業や行事中に児童・生徒が熱中症で緊急搬送されるなど、子供の人命に関わる深刻な事態が相次いで発生いたしました。

こうした中、安倍政権は、早期に子供たちの安全と健康を守るため、倒壊の危険性のあるブロック塀の安全対策や熱中症対策としてのエアコン設置などを図るための補正予算を編成し、10月15日に閣議決定をしたところです。

我が会派は、これまで知事に対して「学校におけるブロック塀等の安全確保」や「熱中症対策」について、知事に対して緊急の要望をしてきたところですが、災害から児童生徒を守るためには、一刻の猶予も許されません。

このため、都としても、災害から子供たちの安全と健康を守るため、速やかに国の補正予算に呼応するよう、以下の事項について平成30年度補正予算を編成することを強く要望します。

#### 記

- 1 学校におけるブロック塀等の安全確保に向けて、必要な対策に係る財政支援を講じること
- 2 学校体育館や特別教室への空調設備の設置に関して、必要な対策に係る財政支援を講じること

以上